

京都検定 よもやま話

第12回

京都検定講演会講師による「よもやま話」。
京都検定を通じて、京都の魅力を再発見しましょう。

「京都が発祥地!」をテーマに1日散策

弥生、少しずつ春めいてきましたね。今春は、昨年の第21回京都検定2級でも出題された「京都が発祥地」を巡ってみませんか。さすが1200年の都、多くの「モノ・コト」の源となっています。

まずは「お花見」発祥から。「桜の花見」は、記録上、弘仁3年(812)に嵯峨天皇が神泉苑に行幸し、「花宴の節」を催したことに始まると伝わります。では、その神泉苑からスタートしましょう!まずは南へ約500メートル、武信稲荷神社



お花見の発祥「花宴の節」がされた神泉苑



山脇東洋の功績を讃える碑

近くの六角獄舎跡に建つ「日本近代医学発祥之地」の碑。山脇東洋が宝暦4年(1754)、日本初の人体解剖を行った場所です。偉大なる功績の碑から、約100メートル南下すると洛中小学校があります。明治2年(1869)、市民で構成された町組が運営した日本初の小学校で、ほぼ同時に開設された64校のうち2つが合併してできました。そして、その先の「後院通」へ。碁盤の目の京に突如、現れる斜めの道。わが国初の市街電車が走った京都で、新たな路線を敷

設するために設けられた斜めの道からは、今はなき「市電」の面影を感じます。そして市電の車庫だったみぶ操車場を通り、四条大宮からバスで祇園へ。途中の四条大橋東詰には、京都発祥の歌舞伎の祖である出雲の阿国像が見え、北座跡、南座を車窓から楽しめます。祇園で下車したら、八坂神社をお参りし、その先へ。円山公園に隣接した名建築「長楽館」は、煙草王とも呼ばれ日本初の両切り煙草を製造販売した村井吉兵衛の迎賓館。また公園南にある京都市円山公園音楽堂は、全国初の自治体直営オーケストラ「京都市交響楽団」の第1回定期演奏会が行われた場所です。

京都は少し散策するだけでも「発祥地」に出会えますね。



塩原直美
京都観光
アドバイザー

※「京都観光文化検定試験」(「京都検定」およびそのロゴマーク)は、京都商工会議所の商標です。無断で使用することはできません。

京都検定1級10回合格者が 京都から誕生しました!

最難関の京都検定1級に通算10回以上合格された方はこれまで3名いらっしゃいましたが、第21回検定で寺内博紀さん、吉本真二さんの2名が新たに10回目の合格を達成されました。寺内さん、吉本さんも京都市内在住で、京都在住の方では初めての10回合格者となります。お2人ともNPO法人京都観光文化を考える会・都草に所属され、京都検定試験対策講習会(主催:京都新聞文化センター)の講師を務めておられます。この度は、おめでとうございます!



表彰式の様子
(最前列左から5番目が吉本さん、7番目が寺内さん)